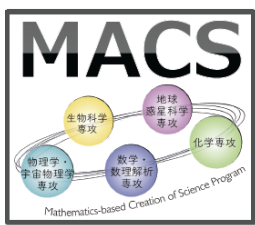
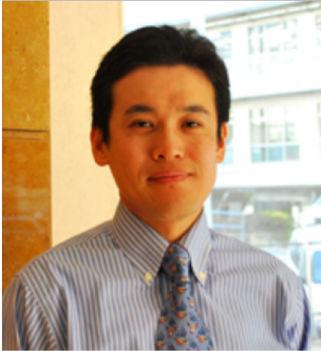


共催



皮膚からみえる生命現象のダイナミズム

他専攻からも来聴歓迎！



講師：久保亮治 准教授
慶應義塾大学医学部

日時：2019年 2月5日(火) 16:00～

場所：理学 1号館101号室(BP2)

皮膚は身体の表面を覆う、1つの臓器です。身体の表面にあるがゆえに、私たちは皮膚で生じるさまざまな生命現象を、自分の目で直接に見ることができます。こんな臓器は他にありません。皮膚を通じて見える現象から、その背景にある生命原理を探ります。

皮膚の一番大きな役割は、バリアとして外部環境から体を守ることです。そのために、皮膚は常にその構成細胞を新しく入れ替えながら、一定の形状を保ち続けています。炎症や老化により恒常性が破綻すると、様々な病変が皮膚に姿を現します。アトピー性皮膚炎から老化によるイボやシミに至るまで、その病態を細胞レベルで見ることにより、恒常性を維持するしくみを探ります。

Biodiversity
Colloquium

世話人：
生物科学専攻 動物学教室
高橋淑子 内線 4102